

経営の方向性及びデジタル技術等の活用の方向性

デジタル技術が社会や自社の競争環境にどのような影響を及ぼすかについて

デジタル技術の進化により、求人広告業界には以下のような影響が及んでいます。

リアルタイムな情報提供：

デジタルプラットフォームを活用することで、求職者に対してリアルタイムかつ正確な求人情報を提供することが可能となりました。求職者は自身の希望条件に合致する求人情報を素早く入手し、効率的な求職活動が可能となりました。

ターゲティング広告：

デジタル技術を用いた広告は、求職者の興味・関心に合わせたターゲティングが可能です。これにより、より適切な求職者に向けた広告を展開し、採用活動の効果を高めることができます。

データ分析による効果測定：

デジタル広告の成果をデータとして計測・分析することで、広告の効果を正確に把握することができます。広告の効果測定により、無駄のない広告予算の配分や戦略の改善が可能となります。

経営ビジョンやビジネスモデルを策定・公表

当社の経営ビジョンは、香川県内の求人フリーペーパーを通じて、より広範な求職者と企業を結びつけ、効果的な人材マッチングを促進することです。ビジネスモデルとしては、求人フリーペーパーの発行と同時にデジタルプラットフォームの提供を組み合わせることで、広告掲載の効果を最大化し、より多くの求職者と企業にアプローチするものです。これらのビジョンとビジネスモデルを公表し、透明性と信頼性を高めることで求人広告業界における競争力を強化するとともに、求職者と企業の双方に対して真の価値を提供することを明確に表明します。

経営ビジョンやビジネスモデルを実現するための戦略

当社は、経営ビジョンやビジネスモデルを実現するために以下の戦略を採用しています。まず、デジタルプラットフォームの開発・拡充に向けた人材の採用や技術の導入を行い、求職者と企業のマッチングの精度と効率を向上させることを目指します。次に、データ分析を活用して求職者の嗜好や優先順位を理解し、より適切な求人情報を提供するための戦略を推進します。さらに、企業との戦略的な提携や連携を強化し、多様な求人情報の提供と広告収益の拡大を図ります。

戦略を推進するための体制・組織

戦略を推進するために、代表の和田がCIO（最高情報責任者）として企業内に配置されています。彼はデジタルプラットフォームの活用をリードし、経営ビジョンの実現を牽引する役割を担っています。また、デジタルプラットフォーム開発部を新設し、デジタル技術に精通した専門スタッフを配置しています。さらに、マーケティング部門と連携し、効果的な広告戦略の立案と実行を行うことで、ビジネスモデルの実現をサポートしています。これらの体制と組織により、経営ビジョンやビジネスモデルの実現に向けて着実な一歩を進めるとともに、求職者と企業の間新たな価値を生み出すことに注力しています。